

2007年12月21日

国土交通省  
大臣 冬柴 鐵三 殿  
外務省  
大臣 高村 正彦 殿

航空安全推進連絡会議  
議長 中沢 洋

航空労組連絡会  
議長 山口 宏弥

日本乗員組合連絡会議  
議長 山崎 秀樹

#### 米軍機による日本民間機追尾事件について

去る8月8日にグアム島南方上空で発生した標記の事件につきまして、私共航空三団体は、9月27日付で貴職に対して早急な調査と必要な再発防止策を申し入れて参りましたが、今日に至るまで何らのご返答を頂いておりません。

この間、私共は米国大使館に対しても本件についての調査と再発防止策を要請して参りました。結果、11月15日に私共と米国大使館との間で話し合いがもたれました。その中で米国大使館側から本件についての謝罪表明があり、米軍機側にICAO規定違反があったことなど、原因究明の結果と再発防止策が示されました。

また、11月29日付けで駐日アメリカ大使のシーファー氏より、再発防止に向けた文書が届けられています。

話し合いの中で、米国大使館側から日本の行政がこの件で一切応答・対応を行っていないことに驚きの感想が述べられました。私共も本件についての貴職の対応について疑問を持っております。貴職におかれましては、国民の生命と財産を守る立場から国際航空で発生する諸問題に対して、今後積極的に対応されることを強く要請いたします。

以上